

Diamond ~何よりも強く、輝いて~

6年生 学年だより

福山市立山手小学校 2023年(令和5年) 7月31日 No. 45



平和の大切さ、命の尊さ…

保護者の皆様、いつも、色々と御協力いただき、本当にありがとうございます。

個人懇談も、お忙しい中、時間を作っていただき、本当にありがとうございました。御家庭でのお子様の様子や、今までのことも教えて下さったり、1学期の学習面や生活面など色々と共有させていただいたり・・・とても貴重な機会となりました。2学期、子どもたちが、さらに充実した学校生活を送ることができるように、この貴重な機会でも共有させていただいたことを活かしていきます。

早いもので、明日から、夏休みになります。8月6日と9日に何があったのか、戦争でどんな被害が起きたのか・・・そして、折り鶴に願いを込めた佐々木禎子さんのこと・・・沖縄戦・・・色々な視点から、28日(金)に平和学習をしました。

原子爆弾投下の映像を見たり・・・「知る原爆」や「知る沖縄戦」という戦争の当時の様子などが掲載されている新聞を読んだり・・・佐々木禎子さんが白血病の中、祈りを込めて1500羽鶴を折った番組を見たり・・・。子どもたちは、「禎子さんは、自分の病気が治ってほしいだけでなく、平和になってほしいという願いで鶴を折っていたと思う。」「自分が禎子さんだったら、本当にすごい絶望的になると思う。」「戦争を経験していない私たちは、戦争のことをまず知ることが大事だと思う。」「戦争は罪がない人の命を一瞬で奪うもの。これから、戦争をしないという気持ちを持ち続けることが大事だと思う。」「まずは、一人一人が人を思いやり、人の気持ちを考え、自己中心的な考え方をしないようにしたい。」「・・・など、子どもたちは、戦争と平和について、自分なりに感じたことを書いたり発表したりしていました。

生きていることは、当たり前ではないことも感じていた子どもたち。平和学習を通して、戦争の悲惨さから平和の大切さや命の尊さを感じたり、周りの色々な人への感謝の気持ちもさらに芽生えてたりしたようです。

自分も、周りの人も大切にしながら・・・今生きていることを感謝して・・・。



佐々木禎子さんや原爆の映像を真剣に見ている子どもたち。



他人事ではなく自分事として、「知る原爆」なども読んでいます。



友達と話し合ったりして、ピースメッセージも書きました。

【お知らせ・お願い】★いつも、色々とお協力いただき、本当にありがとうございます！！★
●平和学習をした後、28日(金)に、子どもたちが「知る原爆」と「知る沖縄戦」の新聞を持って帰っています。「沖縄戦のこと、広島と長崎の原爆のこと…。突然、命を奪われたり、大切な人と離れ離れになったり会えなくなったり…。戦争を経験して生きておられる人も78年経った今も後遺症などに苦しんでおられること…。様々な視点で戦争の悲惨さや平和の大切さや命の尊さを感じるきっかけになると思います…。おうちでも、ゆっくり読んでみてくださいね。」と子どもたちに伝えています。